【別紙様式】

学力向上に効果のある取組事例

津久見市立青江小学校

⑰校内研修などによる授業改善

取組の具体①

〇研究テーマの設定
「全員で『分かった』『できた』を創り上げる授業をめざして
～算数科における伝え合い、認め合い、学び合う活動を通して～」

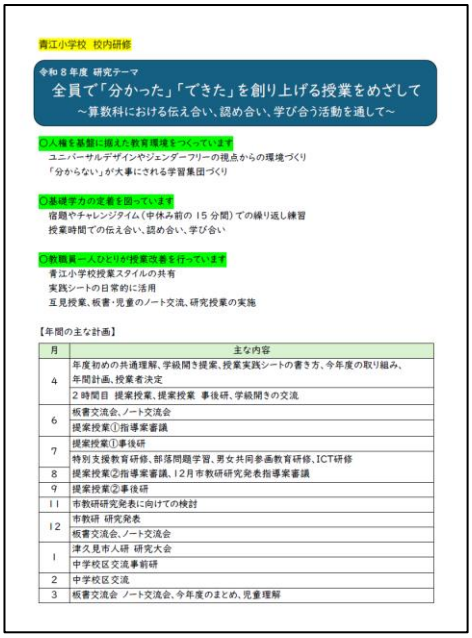
人権尊重を基盤とした、「誰一人取り残さない」授業について研究をすすめている
特に、「分からない」が大事にされる学習集団づくりに力を入れている

〇年度当初の共通理解
以下の3点について、教職員で共通理解し、すべての学級で取り組めるようにしている

（1） 人権を基盤に据えた教育環境
（2） 基礎学力の定着
（3） 授業改善の実施

〇学校ホームページにおける校内研究についての情報公開

学校ホームページ公開資料



青江小学校 校内研修

令和８年度 研究テーマ
全員で「分かった」「できた」を創り上げる授業をめざして
～算数科における伝え合い、認め合い、学び合う活動を通して～

〇人権を基盤に据えた教育環境をつくっています
ユニバーサルデザインやジェンダーフリーの視点からの環境づくり
「分からない」が大事にされる学習集団づくり

〇基礎学力の定着を図っています
宿題やチャレンジタイム（朝休み前の 15 分間）での繰り返し練習
授業時間での伝え合い、認め合い、学び合い

〇教職員一人ひとりが授業改善を行っています
青江小学校授業スタイルの共有
実践シートの日常的に活用
互見授業、板書・児童のノート交流、研究授業の実施

【年間の主な計画】

月	主な内容
4	年度初めの共通理解、学級開き提案、授業実践シートの書き方、今年度の取り組み、年間計画、授業者決定
	2 時間目 提案授業、提案授業 事後研、学級開きの交流
6	板書交流会、ノート交流会
	提案授業①指導案審議
7	提案授業①事後研
	特別支援教育研修、部落問題学習、男女共同参画教育研修、ICT研修
8	提案授業②指導案審議、12月市教研研究発表指導案審議
9	提案授業②事後研
11	市教研研究発表に向けての検討
12	市教研 研究発表
	板書交流会、ノート交流会
1	津久見市人研 研究大会
	中学校区交流事前研
2	中学校区交流
3	板書交流会 ノート交流会、今年度のまとめ、児童理解

取組の具体②

〇全教職員による授業改善の実施

（1）青江小授業スタイルの共有
（2）実践シートの日常的な活用
（3）互見授業、板書・児童のノート交流、研究授業の実施

・互見授業・・・ペアで互いの授業を見合い、よかった点や改善点等協議する
（ペアを変えて年3回実施）
・板書・児童のノート交流・・・全教職員での研修において板書の記録と児童のノートを見合い、授業改善について協議する（年3回実施）
・研究授業・・・代表者3名が研究授業を行い、他の教職員が参観する
研究授業までの指導案づくりや授業後の振り返りを全教職員で協議する









